



軽量・コンパクト設計の新型リフトマン LA型

リフトマンで培われた技術を軽量・コンパクトな設計で製品化し、アルミプレート仕様で自重348kgを実現。低床車、オーバーハングの短い車両への架装が可能です。架装対象のフレーム幅が700~870mmと、従来リフトマンより50mm狭いフレーム車両に架装可能。リフトマンが架装できる車両が増加しました。リフトマンの高いリフト能力、1000~2000kgを継承し、テールゲートリフト自重の軽量化を実現したことで、積載量の確保に貢献できます。

テールゲートリフト リフトマン LC形、LD型、LE型

4本シリンダー+2段機構により安全かつスムーズな動作で荷役作業ができます。スイッチ切替で、自動水平モードと任意水平モードが選択でき、アルミプレート仕様で自重405kgです。LD型はリフト能力2000kgを持ち、同シリーズのLE型では国産製造モデルでは最大のリフト能力2500kgの製品シリーズがあります。オプションにて、プレート延長2000mm以上も対応可能。近年では車体安定ジャッキとのオプション組み合わせにて、荷役作業の品質向上にお役立てできます。



チェアリフト NLCH型

NLCH型は、プレートがドアと兼用となる設計のため、車内スペースがそのまま確保でき室内が広く利用できます。開閉から上昇・下降まで全自動で動作し安全な操作が可能です。後部ドア仕様・サイド乗降口仕様とご利用のニーズに合わせた仕様を選択できます。

ワンボックス用リフト 横開閉式CLO-3型

新技術により軽量化と操作性を考慮し、キット重量98kgを実現したワンタッチロック機構採用の横開閉式モデルです。リフトを操作せずに横開閉でキャビン内へのアクセスができ、重量物はリフトを用いることで作業への負担が軽減できます。内装式リフトではクラス最大級の400kgのリフト能力にて荷役作業はスムーズに対応できます。プレートに軽量なアルミ縞板を採用しプレート折り畳み等の格納操作が容易に行えます。



ワンボックス用リフト CLT-3型

内装式リフトでクラス最大級400kgのリフト能力を持つ、「CL-3」で培った技術を生かし、同クラスのワンボックスカー用リフトの中でも最軽量なキット重量92kgを実現したモデルです。プレートに軽量なアルミ縞板を採用しプレート折り畳み等の格納操作を女性ドライバー・高齢者ドライバーでも容易に行えます。ハイエース、タンクエース、NV350キャラバン、NV200パネット等への架装実績車両は多数あります。



垂直テールゲートリフト 製品ラインナップ SL3T型/TWL型/SLW型/SLIT型

多様なニーズに対応できる垂直テールゲートリフトの製品ラインナップです。荷物に合わせて最適なリフトが選択できます。架装できる車種もカーゴ車用・バン型車など多数ありますのでご要望にお応えできる製品をご提案できます。



多目的ウィング車 KY17型



空港仕様 SLIT型

消防仕様 SLIT型

【会社概要】

日本リフト 株式会社

本社所在地 〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本3-11-32
Tel.042(773)2120

設立 昭和51年2月1日

主要製品 各種車両用リフト、車椅子用チェアリフト、バス用ステップリフト、ハイデッカー専用リフト、リフトローラー

代表者 代表取締役 鈴木 忠彦

資本金 3,000万円



本社工場事務所